



赤瀬川原平・畠山直哉・内藤礼・伊藤存・青木陵子

開催のお知らせ

資生堂ギャラリーでは、2013年4月12日（金）から6月23日（日）まで、「椿会展 2013 - 初心 -」を開催します。

「椿会」は、第二次世界大戦で一時中断していた資生堂ギャラリーの活動を、1947年に再開するにあたり誕生したグループ展です。資生堂のコーポレートマークである花椿にちなんで「椿会」と名づけられ、以来、時代とともにメンバーを入れ替えながら、資生堂ギャラリーを代表する展覧会として、70年近くにわたり継続してきました。2010年に終了した第六次椿会まで、合計80名の作家に参加いただきました。

本年より、新たに第七次椿会がスタートします。メンバーは、赤瀬川原平、畠山直哉、内藤礼、伊藤存、青木陵子の5名です。メンバー全員が出展する展覧会を、本年より年1回、5年間継続して開催します。

メンバー選出にあたり、強く意識したのは「3.11」です。3.11以降、私たちをとりまく社会環境は大きく変わりました。アートのあり方について再考察しようという動きが生まれ、アートの意義について、様々な場所で議論されるようになりました。5名のアーティストたちは、それぞれ違った立場や場所で3.11を経験しました。私たちは第七次椿会を、世代、性別、活動の拠点、表現の方法も異なる多才なアーティストたちが集い、5年という時間を通し、アートについてじっくりと考える場にしたいと考えています。

「椿会展」の後に続くタイトル「初心」は、第七次椿会で5年通して追求するテーマです。「初心」とは、「何かをやろうと思い立った当初の純真な気持」（三省堂『新明解国語辞典』より）。また、「初心忘るべからず」は、芸の智恵を説いた世阿弥の書に、人生の様々な段階において未経験のことに挑戦していく心構えであることと記されています。誰もが予想もしなかった大災害を経験したあと、ふたたび立ち上がり前に進んでいく過程において、初心とは何か、ものづくりのきっかけは何だったのかを問い直す時期にあるのではないかという認識から、メンバー全員で決めました。なお、展覧会のロゴおよびグラフィック全般は仲條正義氏のデザインになります。展覧会ロゴは、5年間毎年変化します。

本展では、各アーティストが「初心」というテーマをふまえ、それぞれの現在に呼応する作品を展示いたします。新メンバーでつくりあげる「椿会展」にぜひ、ご期待下さい。

■ 出展作家

赤瀬川 原平 (あかせがわ げんぺい)

1937年横浜市生まれ。東京在住。画家。作家。路上観察学会会員。前衛芸術家。美術史に残る千円札裁判の被告、イラストレーターなどを経て、1981年『父が消えた』(尾辻克彦の筆名)で第84回芥川賞受賞。1989年には映画『利休』の脚本を勅使河原宏と共同執筆し、日本アカデミー賞脚本賞受賞。著書に『新解さんの謎』(文春文庫)、『超芸術トマソン』『老人力』(以上、ちくま文庫)、『個人美術館の愉しみ』(光文社新書)など多数。「老人力」は1998年の流行語となる。近年の主な展覧会は2008年「氾濫するイメージ 反芸術以後の印刷メディアと美術」うらわ美術館、2010年赤瀬川原平写真展「散歩の収穫」横浜市民ギャラリーあざみ野、2012-13年「TOKYO 1955-1970／新しい前衛芸術」ニューヨーク近代美術館など。作品は、名古屋市美術館、広島市現代美術館、兵庫県立近代美術館、ウォーカーアートセンター(ミネアポリス)などに收藏されている。

島山 直哉 (はたけやま なおや)

1958年岩手県陸前高田市生まれ。東京在住。筑波大学芸術専門学群にて大辻清司に師事。1984年に同大学院芸術研究科修士課程修了。以降東京を拠点に活動を行い、自然・都市と写真のかかわり合いに主眼をおいた、一連の作品を制作。2001年に中村政人、藤本由紀夫とともにベネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館にて展示。2011年に東京都写真美術館で個展「ナチュラル・ストーリーズ」を開催するなど国内外の数々の個展・グループ展に参加。2012年、ベネチア・ビエンナーレ国際建築展の日本館に参加(国別参加部金獅子賞受賞)。作品は、国立国際美術館、東京国立近代美術館、東京都写真美術館、ヒューストン美術館、ヨーロッパ写真館(パリ)、ビクトリア・アンド・アルバート美術館(ロンドン)などに收藏されている。

内藤 礼 (ないとう れい)

1961年広島県生まれ。1985年武蔵野美術大学卒業。彫刻家。1991年、佐賀町エキジビットスペースで発表した「地上にひとつの場所を」で注目を集め、1997年には第47回ベネチア・ビエンナーレ国際美術展の日本館にて同作品を展示。主な個展に、1995年「みごとに晴れて訪れるを待て」国立国際美術館、1997年「Being called」カルメル会修道院(フランクフルト)、2005年「返礼」アサヒビール大山崎山荘美術館、2007年「母型」入善町 下山芸術の森 発電所美術館、2009年「すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している」神奈川県立近代美術館 鎌倉などがある。パーマネント作品として2001年「このことを」直島・家プロジェクト・きんざ(ベネッセアートサイト直島)、また2010年には豊島美術館にて「母型」を発表。作品は、フランクフルト近代美術館、ニューヨーク近代美術館、名古屋市美術館、国立国際美術館などに收藏されている。

伊藤 存 (いとう ぞん)

1971年大阪生まれ。京都在住。1996年京都市立芸術大学美術学部卒業。刺繍の作品をはじめとして、アニメーション、ドローイング、彫刻作品を制作。2003年にワタリウム美術館で個展「きんじょのはて」を開催。2006年「三つの個展：伊藤存×今村源×須田悦弘」国立国際美術館、2009年「Louisa Bufardeci & Zon Ito」シドニー現代美術館、2010年「プライマリー・フィールドⅡ：絵画の現在 — 七つの〈場〉との対話」神奈川県立近代美術館 葉山、2011年「世界制作の方法」国立国際美術館、2012年「別府のミミック」(KASHIMA 2012 BEPPU ARTIST IN RESIDENCE 滞在制作成果展)など、国内外の展覧会に参加。作品は、ウォーカーアートセンター(ミネアポリス)、ワタリウム美術館、東京都現代美術館、高松市美術館、国立国際美術館などに收藏されている。

青木 陵子 (あおき りょうこ)

1973年兵庫県生まれ。京都在住。京都市芸術大学大学院美術研究科科修了。動植物や日常の断片、幾何学模様などをイメージの連鎖で描き、その素描を組み合わせた作品を発表。主な個展に2002年「クリテリウム51」水戸美術館、2005年「HAMMER PROJECT Ryoko Aoki」ハマー美術館(ロサンゼルス)、2010年「ワイルドフラワーのたね」オン・サンデーズ、主なグループ展に2007年「ドクメンタ12」ドイツ(カッセル)、「マイクロポップの時代：夏への扉」水戸美術館、2009年「ウインター・ガーデン」原美術館、2010年「絵画の庭」国立国際美術館など。作品は、ニューヨーク近代美術館、高松市美術館、東京都現代美術館などに收藏されている。

■「椿会展 2013 - 初心 -」ギャラリートーク開催(予定)

- ① 鼎談: 畠山直哉×内藤礼×水沢勉(神奈川県立近代美術館 館長/資生堂ギャラリー アドバイザー)
日時: 4月19日(金) 18:30-20:30
申し込み締切り: 4月8日(月)
- ② 鼎談: 赤瀬川原平×山下裕二(明治学院大学教授)×岡部あおみ(美術評論家/資生堂ギャラリー
アドバイザー)
日時: 5月25日(土) 14:00-16:00
申し込み締切り: 5月14日(火)
- ③ トークショッフ(トーク/ワークショッフ): 伊藤存×青木陵子×福永信(小説家)
日時: 6月22日(土) 14:00-16:00
申し込み締切り: 6月11日(火)

会場: ワード資生堂(東京銀座資生堂ビル9階)

定員各回60名 参加費無料

お問い合わせ: 資生堂ギャラリー tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

■「椿会展 2013 - 初心 -」開催要項

主催: 株式会社 資生堂

会期: 2013年4月12日(金)~6月23日(日)

会場: 資生堂ギャラリー

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階

tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

URL: <http://group.shiseido.co.jp/gallery> (資生堂ギャラリー)

平日 11:00~19:00 日・祝 11:00~18:00

毎週月曜休 (月曜日が祝祭日にあたる場合も休館)

入場無料

本展に関するお問い合わせ先	〒105-8310 東京都港区東新橋 1-6-2 株式会社 資生堂 企業文化部 担当: 豊田 e-mail: gallery@to.shiseido.co.jp
写真資料請求先	資生堂ギャラリー 担当: 永田・大橋 e-mail: gallery@to.shiseido.co.jp

※ 次ページに参考写真を掲載しています。

■参考写真



赤瀬川原平
「宇宙の缶詰」 1964年／1994年
写真提供：SCAI THE BATHHOUSE



内藤礼
「母型」 2010
写真：鈴木研一
所属：豊島美術館、
写真提供：公益財団法人 福武財団



畠山直哉
「Hotel Warwick #712 Genève 4 May 1995」 1995
シリーズ『CAMERA (1995-2009)』より
※出展予定作品



伊藤存
「Circle Game」 2010



青木陵子
「ちきゅうの水たまり」 2012